

横浜支部ニュース

No.614

2010 年 9 月号

発行日 平成22年9月8日

発行者 新ハイキングクラブ横浜支部

連絡先 〒238-0032

横須賀市平作町 6-7-14

支部長 芹 沢 隆 久

TEL. 046-852-3008



《ボランティア通信》

新ハイ横浜支部は桂川・相模川の流域環境を保全するために「人と自然との共生」を基本とし、持続可能な社会づくりを目指しているアジェンダ 21、桂川・相模川流域協議会に加入しています。活動の要請がありましたら積極的に参加してください。

《支部山行計画》

以下の山行計画は既に締め切りました。

第 1812 回	(本部合同)	おくむさし 奥 武蔵	わらびやま 蔵 山 (1, 044m)	参加予定者	14 名
----------	--------	---------------	------------------------	-------	------

期 日 9 月 11 日 (土)

係 竹尾 亮三

第1813回 たてしなやま 蓼科山 (2,530m) すごろくいけ ～双六池～ きたよこだけ 北横岳 参加予定者 9名

期 日 9月11日(土)～12日(日)

係 小澤 勝太郎

なかせんどう

第 1816 回 街道を歩く (中山道 その 15) (一般向き) (再掲)

期 日 9月24日(金)～9月25日(土) 雨天決行

集 合 JR 中央本線野尻駅 10 時 38 分

参考：1. 新横浜 6：46 ひかり 501—小田原 7：04 名古屋 8：31—中津川
10：10—野尻 10：38
2. 新横浜のぞみ 9—名古屋 9：00 しなの 5—中津川 10：10—野尻
10：38

コース

(1 日目) 野尻…下在の一里塚跡…熊野神社…十二兼の一里塚跡…柿それ峡…三留野
宿…南木曾駅…かぶと観音…鯉岩…妻籠宿(民) つたむらや
TEL:0264-57-3235

約 16.1K 5.2(4.1)時間

(2 日目) 妻籠…男滝・女滝…馬籠峠…馬籠宿…藤村記念館…「是より北、木曾路」
碑…十曲峠…落合宿…本陣跡…芭蕉句碑…中津川駅 15:08 しなの 14—名古屋
16：23 ひかり 522—新横浜 17：51

約 16.5K 6.2 (5.00) 時間

費 用 約 30,000 円 含宿泊代 7,500 円 (ジパング利用は更に安い)

地 図 ガイドブック「中山道を歩く」(山溪)

係 ◎芹沢 TEL&FAX046-852-3008 ○飯島

申込み 9 月例会まで

乗車券：往路は野尻駅まで復路は中津川から各自買ってください。

持ち物 昼食(2)、雨具、その他

その他 中山道の中で最も町並み保存がされているのが妻籠宿で、江戸時代にタイム
スリップした町並みを鑑賞しよう。2 日目は島崎藤村の「夜明け前」で
有名な馬籠宿、愈々美濃路に入り、落合宿、恵那山を見ながら中津川まで
歩きます。

てんぐだけ いおうだけ

第 1817 回 天狗岳 (2646m)・硫黄岳 (2760m) (やや健脚向き) (再掲)

期 日 9月25日(土)～26日(日)

集 合 茅野駅改札口 9 時 15 分

八王子 7:29「特急スーパーあずさ 1 号」 (新宿 7:00 発) —茅野 9:08 着
(東神奈川 6:19—八王子 7:13)

コース

1 日目：茅野駅＝(タクシー約 50 分)＝桜平…(0:30)…夏沢鉱泉…(0:50)
オーレン小屋(荷物置く)…(0:40)…箕冠山…(0:40)
…根石岳…(0:25)…東天狗(西天狗／往復 0:40)…(0:15)
…根石岳…(0:30)…箕冠山…(0:30)…オーレン小屋(泊)
2 日目：オーレン小屋…(1:00)…峰ノ松目…(1:00)…赤岩ノ頭
(硫黄岳／往復 0:40)…(1:20)…赤岳鉱泉…(1:00)

…堰堤広場…(0:30)…美濃戸…(0:50)…美濃戸口

／14:56 (16:34) 発バス＝茅野駅 15:48 (17:26) 着

①茅野 15:55「特急はまかいじ号」—横浜 18:41 (松本始発)

②茅野 16:20「特急あずさ 26 号」—八王子 18:01 (南小谷始発)

③茅野 17:50「特急あずさ 30 号」—八王子 19:34 (松本始発)

歩 程 1 日目：5 時間

2 日目：6 時間 20 分 (峰ノ松目割愛・短縮コース 5 時間 10 分)

費用 約 25,000 円
 地図 八ヶ岳 (昭文社)
 係 春日井 Eメール・アドレス : takg@sf7. so-net. ne. jp
 TEL:045-303-3912 (または 080-6741-3912)
 申込み 9 月例会/9 月 8 日 (水)
 持ち物 弁当 2 日分、飲み物、雨具、ヘッドランプ
 その他 ・南ハッ/硫黄、北ハッ/天狗の両方を登る魅力満載コースです。
 ・ 「オーレン小屋」連絡先 0266-72-1279

なえばさん 第 1818 回 苗場山 (2145.3m) ・ 巻機山 (1,967m) まきはたやま (やや健脚向き)

期 日 10 月 2 日 (土) ~ 3 日 (日) 雨天の場合は 10 月 9 日 (土) ~ 10 日 (日) 延期
 集 合 JR 横浜駅 東海道線 上りホーム 階段上部 6 時 10 分

横浜 6:15 → 6:40 東京 7:00 (上越新幹線 max とき 303 号) → 8:11 越後湯沢
 タクシー 8:30 → 和田小屋 9:00 着 (座席指定券は各自で「行き」のみ購入)

コース **1 日目** 和田小屋 9:00 発/10:20 着・下の芝 10:30/11:40 上の芝 11:50/12/10
 神楽ヶ峰 12:40/13:50 苗場山 14:10/15:10 神楽ヶ峰 15:20/15:40 上の芝
 15:40/16:25 下の芝 16:35/17:25 和田小屋 タクシー → 六日町・清水民宿
 「ヤマゴ旅館」18:30 着 TEL : 0257-82-3402 (日の入り:17:25)
2 日目 ヤマゴ 5:30 発/6:00 着・桜坂 6:00/6:50 4 合目 7:00/7:40 ・ 5 合目
 7:40/9:00 ・ 6 合目 9:00/9:50 ・ 7 合目 9:50/10:50 ニセ巻機山 11:00/11:00 避難
 小屋 11:10/12:00 巻機山 12:30/16:25 桜坂 16:40 発 タクシー → 越後湯沢駅
 17:25 着 (駅周辺にて一浴) 湯沢 (18:30) → 東京 20:00 → 横浜 20:40 着

歩 程 1 日目 6 時間 45 分 2 日目 8 時間 45 分 (時間は地図表記コースタイム)

費用 合計 26,000 円 (横浜基点・ジパング利用 22,000 円)
 内訳 : JR 交通費 14,240 円 (往復 特急、座席指定含む)
 タクシー代 6,400 円 (参加者 5 人で計算)
 宿泊費 5,500 円 (2 食付宿泊費含む, ヤマゴ SHC サービスエン店)

地図 昭文社 「谷川岳」「越後三山」

係 小澤 勝太郎 Eメール kouzirou@yahoo. co. jp
 TEL : 046-873-7952 携帯 090-2534-9511

申込み 9 月 8 日 (水) 例会まで

持ち物 昼食 2 食、飲料水、雨具、灯具、防寒衣、ステッキ、その他 1 泊 2 日山行に必要なもの。

その他 今回の参加者数はタクシー代の関係から合計 5 名で行きたいと考えます。
 百名山 2 峰を通常は 2 泊 3 日または 2 回に分けて実施するのが一般的なようですが、
 今回の計画は 1 泊 2 日で計画しました。計画時間は地図表記の標準時用いています
 すが、麓から日帰り山行を無理なく実施できる時間であると考えます。苗場山の
 池塘と巻機山の素晴らしい紅葉を観に行きませんか。

いずさん にしなとうげ ねっこやま
第 1819 回 伊豆山 稜線歩道{仁科 峠 ～猫越山 (1034.7m) ～

てびきのあたま みかさやま にほんすぎとうげ あまぎとうげ
手 引 頭 (1014m) ～三 蓋 山 (1012.8m) ～二本 杉 峠 (旧天城 峠)
 あまぎとうげ すいせいちした
～天城 峠 ～旧トンネル～水 生 地下 } (やや健脚向き)

期 日 10 月 7 日 (木) 雨天中止

集 合 伊豆箱根鉄道 修禅寺駅改札口 8 時 30 分頃

(J R 横浜駅 5 時 47 分静岡行き乗車にて三島駅 7 時 32 分着

伊豆箱根鉄道乗り換え 三島 7 時 44 分発→修禅寺 8 時 24 分着

または 7 時 56 分発→8 時 33 分着のいずれかをご利用下さい)

コース 駅＝タクシー＝仁科峠…5…鍋石…60…火口湖跡…5…猫越山…30…猫越峠
 (手引頭) …60…つげ峠 (三蓋山) …60…滑沢峠…30…二本杉峠 (旧天城峠)
 …60…天城峠…15…旧トンネル入口…40…水生地下バス停

歩 程 5 時間 30 分 ゆっくり歩きます。

費 用 J R 横浜～三島駅 1620 円 三島駅～修禅寺 500 円 もよりのみどりの窓口
 で通して買えます。往復だと便利です。パスモ、スイカ不可。

修禅寺～仁科峠ジャンボタクシー利用、1 台 9 名まで約 1 万円 (ワリカン)。

人数により変更出来ます。水生地下～修禅寺バス代 1060 円

地 図 昭文社 伊豆 資料はこちらで用意します。

係 谷 真理子 090-8102-0743 (携帯の留守電へ入れて下さい)

又は E-mail: tani.mari-chan@ezweb.ne.jp に入れて下さい。

申込み 10 月 4 日 (月) 夕方 5 時まで

持ち物 弁当 飲み物 手袋 雨具 灯具 敷き物 帽子 (日差しが強くなる頃です。
 日焼け防止対策を)

その他 コースタイムだけで約 5 時間 30 分かかります。エスケープルートもないの
 で、それなりの準備と心づもりが必要です。水場はありませんので充分用意
 して下さい。

最も天城らしい樹林帯と展望の良い尾根を行くコースです。

あまかざりやま
第 1820 回 雨 飾 山 (1,963m) 健脚向き (再掲)

期 日 10 月 8 日 (金) ～9 日 (土)

集 合 JR 八王子駅中央線下りホーム階段下 8.20 (3～6 号車自由席乗車)

横浜 7.13-7.16 東神奈川 7.17-8.13 八王子

コース 第 1 日 (10/8) 八王子 8.34 (スーパーあずさ 5 号) -10.37 松本(乗換) 11.09
 -12.59 南小谷 14.13 (小谷村村営バス)=14.53 雨飾高原、村営雨飾荘(宿
 泊、6 名にて予約済・・従って参加人員も 6 名以内に限定、TEL
 0261-85-1607)

第 2 日 5.30 雨飾荘=5.40 雨飾山登山口 5.50…7.40 荒菅沢…9.10 笹平…9.40
 雨飾山頂上 10.10…10.30 笹平…11.30 荒菅沢 (昼食) 11.50…13.20
 雨飾山登山口…14.10 雨飾荘(入浴)15.20 雨飾高原(小谷村村営バス)
 =16.01 南小谷 16.10-18.09 松本(乗換) 18.35 (スーパーあずさ 32
 号) -20.35 八王子

歩 程 8 時間 30 分 (第 2 日)

費 用 概算合計 29,000 円

地 図「昭文社」 「妙高、戸隠、雨飾」

係 三浦昌之 TEL 045-784-5154

申込み 9月例会まで

持ち物 飲み物、灯具、雨具、タオル、携帯（お持ちの方）

その他 ・紅葉のシーズンにて写真家も含めかなりの人数が頂上を目指します。



頂上からは北アルプスの山々に日本海が望め、その眺望は見事。

爺々岳から剣岳

H22年7月25日

春日井さん撮影

第1821回 いしまるとうげ うしのね たなぐら 石丸峠～牛ノ寝～棚倉（大菩薩～高尾縦走その2）（一般向き）

期 日 10月9日（10土） 日帰り 雨天翌日
集 合 東神奈川駅6時10分発 高尾駅7時26分発
コース 東神奈川駅6:10＝7:04 八王子駅7:15＝7:22 高尾駅7:26＝
8:34 甲斐大和駅＝タシ＝小屋平＝1:10＝石丸峠＝1:00＝
榎ノ尾山（妙ノ木）＝0:50＝牛ノ寝＝1:00＝棚倉＝0:55＝
モロクボ平＝0:40＝川久保 17:30＝バス＝18:23 奥多摩駅
OR モロクボ平＝0:50＝小菅の湯 16:30＝17:50 上野原駅
歩 程 約6時間
費 用 約6,000円（横浜駅基点 ホリディキップ）
地 図 大菩薩嶺（昭文社）
係 和智 TEL 090-2326-2234 Email: kw9243.9292@jcom.home.ne.jp
申 込 9月例会まで
持ち物 弁当 水筒 雨具 灯具 その他
その他 大菩薩から高尾山縦走その2

第1822回 げんびけい くりこまさん 厳美溪～栗駒山（1627, 4m）（一般向き）（再掲）

期 日 10月9日（土）～11日（月・祝） 2泊3日
集 合 東京駅東北新幹線はやて5号7時56分発後部車両内（全車両指定席）
コース （1日目） 東京駅7:56＝（東北新幹線はやて5号）＝10:16＝ノ関10:40
＝（岩手県交通バス）＝11:01 厳美溪（散策）14:50＝（岩手県交通バス）＝
16:04 須川高原温泉（泊） TEL0191-23-9337
（2日目） 須川高原温泉…0:50…昭和湖…0:40…須川分岐…0:20…
栗駒山…1:10（中央コース）…いわかがみ平＝（旅館送迎バス）＝
駒の湯温泉くりこま荘（泊） TEL0228-46-2036
（3日目） くりこま荘…1:00（周辺散策）＝（1:20 旅館送迎バス）＝くり
こま高原駅13:57＝（新幹線やまびこ56号・自由席）＝16:24 東京駅
歩 程 1日目2時間 2日目3時間00分 3日目2時間
費 用 約¥48,000円（ジパング約¥40,000円）
地 図 昭文社 栗駒・早池峰

係 金本 勲 TEL&FAX045-881-3041 携帯電話 080-6806-0641
 申込み 9月18日まで
 持ち物 弁当2食分、水筒、雨具、灯具、その他
 その他 山頂からの眺望は雄大。奥羽山脈の中央部に位置する独立峰だけに、西に鳥海山、北に焼石連峰、東に早池峰山、南に船形山・蔵王連峰・朝日連峰・月山と申し分のない展望です。
 2日目栗駒山よりの下山は東栗駒コースが復旧すれば高山植物も多いのでこちらに変更する。

山百合
 丹沢県民の森にて
 H22.7.25 小澤さん撮影



	つるぎ	さわ	せんにんいけ	けやきだいら	
第1823回	劔	沢	～仙人池～	樺平	(健脚向き)(再掲)
期 日	10月4日(月)～8日(金)				4泊5日
	(天候・参加者の都合により期日の変更もあります)				
集 合	JR八王子駅 7:55 8:03発の特急あずさ3号乗車				
コース	第1日	横浜＝八王子＝信濃大町＝立山室堂・(30)・雷鳥平			(泊)
	第2日	宿舎・(150)・別山乗越・(210)・真砂沢ロッジ			(泊)
	第3日	宿舎・(100)・二股・(200)・仙人池ヒュッテ			(泊)
	第4日	宿舎・(100)・仙人温泉・(240)・阿曾原温泉小屋			(泊)
	第5日	宿舎・(300)・樺平＝富山			
	予備日として2～3日を見込んでおく必要があると考えています。				
歩 程	第1日	約0.5時間	第2日	約6時間	第3日 約5時間
	第4日	約5.5時間	第5日	5時間	
費 用	約70,000円				
地 図	昭文社 立山・劔岳				
係	齋藤 TEL & FAX: 045-822-1424				
申込み	9月8日(水)の例会まで				
持ち物	弁当、水筒、灯火、雨具、防寒具、携帯カイロなど				
その他	1. 参加人数によっては個人山行に切り替えます。(山岳保険加入者のみに限定) 2. 季節的には冠雪もあり得ますので、その際にはコースを変更し立山周辺とします。 3. 弁当を持参しなくてもコース途中の山小屋で調達可能。 4. 何れのコースも特に危険な箇所は無い様ですが、少人数での行動を考えております。				

	あさくさだけ	すもんだけ	
第1824回	浅草岳 (1586m)、	守門岳 (1537m)	(やや健脚向き)(再掲)
期 日	10月15日(金)～16日(土) ⇒ 雨天時延期もあり		
集 合	東京駅21番線 7:08 発「上越新幹線/とき305号」乗車ー浦佐8:50 着 (東海道線・横浜6:15ー東京6:40 着)		

コース 1日目：浦佐駅＝（大雲沢ヒュッテ送迎車）＝ネズモチ平…（2:40）
 …浅草岳…（周回コース 2:20）…ネズモチ平
 ＝（大雲沢ヒュッテ送迎車）＝大雲沢ヒュッテ（泊）
 2日目：大雲沢ヒュッテ＝（送迎車）＝大原登山口…（0:25）
 …布引ノ滝…（0:45）…エデシ…（2:30）…守門岳
 …（2:00）…エデシ…（1:00）…大原登山口＝（送迎車）
 ＝大雲沢ヒュッテ＝（送迎車）＝浦佐駅
 ＊浦佐 17:21 発 Max とき 338 号－東京 19:00 着
 （浦佐 18:17 発とき 342 号－東京 20:00 着）

歩 程 1日目：5 時間、2 日目：6 時間 40 分

費 用 約 30,000 円

地 図 越後三山、巻機山、守門岳（昭文社）

係 春日井 Eメール・アドレス takg@sf7.so-net.ne.jp
 TEL 045-303-3912（または 080-6741-3912）

申込み 10 月 1 日（金）

持ち物 弁当 1 日目分（2 日目分は宿で頼めます）、飲み物、雨具、ヘッドランプ

宿泊先 大雲沢ヒュッテ（新ハイ・サービスチェーン）

TEL 025-796-3024（または 090-7720-3272）

＊「新ハイ・会員証」持参のこと。（優待割引を受けられます）

その他 ・見事な紅葉、滝見の楽しみもあります。
 ・私の大好きな山、繰り返し登場します。来年はヒメサユリの季節に。
 ・

おくにっこう	はんげつやま
第 1825 回	奥日光 散策・半月山 (1753m) (一般向き強) (再掲)

期 日 10 月 15 日（金）～17 日（日） 2 泊 3 日

集 合 横浜駅西口 天理ビル付近の湯けむり号「奥日光湯元温泉 おおるり山荘」
 行バスの前 8:00（バス 8:10）

8:10 発の塩原・那須温泉行の湯けむり号が別にいますのでご注意ください。

コース

[15 日]紅葉の時期、おおるり山荘（1424m）への到着が大幅に遅れますので周辺の散策を準備しておき、状況に合わせ対応します。

[16 日]おおるり山荘/湖畔前 7:27 バス＝中禅寺温泉 (1282m) 7:57/8:20――70
 ―茶ノ木平――55――中禅寺湖展望台――40――半月山――60――狸窪――20――
 イタリア大使館別荘記念公園（30 分見学）――40――中禅寺湖温泉 15:15 予定/
 バス 15:24＝湖畔前/おおるり山荘

[17 日]朝食前に紅葉の湯ノ湖、湯滝を一周 朝食 8:00/10:15 出発予定

歩 程 15 日 約 1 時間、16 日 約 4 時間 45 分 17 日約 1 時間 10 分

費 用 11,580 円（2 泊 4 食、バス往復含む）

地 図 昭文社 日光 2.5 万図 中禅寺湖

係 竹尾亮三 Tel (Fax) 045-49-3272 携帯 090-2930-8324（当日のみ）
 メール takeo-r.s@nifty.com

申 込 9 月 8 日（水）例会まで

持ち物 弁当 3 食（15 日の昼食、16 日の朝食/宿で食べて出発と 16 日の昼食）水、
 雨具、灯具、その他（15 日の昼食は蕎麦処を利用出来るかもしれませんが）

道路混雑を考慮して、軽いものを持参ください。

宿 泊 おおるり山荘 0120-582-870（男女別部屋、空の冷蔵庫有）

その他 紅葉の時期の日光へ一度行ってみたく、激安のおおるりを利用して、奥日光の素晴らしい紅葉を楽しめます。状況に応じて宿から歩いて五色山（2379m）

～前白根山（2373m）を周回して戻る紅葉の素晴らしいコースなども用意しています。温泉など色々楽しめる山行です。日の出 5:48 日の入 17:06

半月山展望台より
中禅寺湖と男体山
H20.10.31 小澤さん撮影



第 1826 回	しゃく し やま 杓 子 山	(1597.6m)	(やや健脚+α)
----------	-------------------	-----------	----------

期 日 10 月 16 日（土） 雨天及び前日雨の場合中止

集 合 市が尾駅 7 時 00 分 （東急田園都市線）

（東名高速バス東京 - 河口湖線に乗車）

コース 市が尾駅発 7:10=9:00 富士急ハイランド 9:05=（タクシー）9:25
向原林道入口 9:45…明見根元神社 10:05 杓子尾根道入口…（65 分）…向原峠
…（190 分）…14:20 杓子山 14:35…15:05 大権峠…（40）…ゲート…（30）
…不動湯…16:30 登山口=（タクシー）=富士急ハイランド
富士急ハイランド 18:07=高速バス=20:10 市が尾駅

歩 程 6 時間 前後

費 用 約 5500 円

地 図 昭文社「富士山」

係 渡部道明 045-847-3847 携帯（当日のみ）09042090445

申込み 10 月 13 日例会迄

持ち物 昼食、飲み物、雨具、灯具、その他

其の他 向原林道より杓子山まではほとんど雑木林の中のルートであり向原腹峠からはやせ尾根の急登が連続して迎えてくれます。変化が多い登山道 時折富士山を始め山々の展望が開け 足元の多くの草花が疲れを癒しましょう。

第 1827 回	みしま 三島ウォーキング	(一般向き)
----------	-----------------	--------

期 日 10 月 19 日（火） 雨天中止

集 合 JR 三島駅南口改札口 10 時 35 分

JR 横浜駅 8:41（熱海行）→熱海 10:07 着（乗換え 10:16 発 島田行）→三島
10:29 着 便利です。

コース 三島駅…楽寿園…小浜池…源兵衛川…三石神社…親水公園…柿田川公園
内…散策…泉の館…バ井ス停…三島駅
歩 程 4時間半 (ゆっくり歩きます)
費 用 横浜～三島 片道 1,620 円、楽寿園 300 円、柿田公園バス停～三島駅 190 円
地 図 こちらで資料を用意します

係 谷 真理子 TEL: 090-8102-0743 (携帯の留守電か Eメールへ入れて下さい)
申込み 10 月 17 日 (日) 夕方まで
持ち物 弁当、飲料水、雨具、手袋、帽子、敷物
その他 楽寿園内には、約 1 万 4 千年前の富士山の噴火の際流れ出た溶岩 (三島溶岩流)
の上に実生した樹木が見られます。源兵衛川の中に遊歩道があり、水草のミシマ
バイカモ (キンポウゲ科) を見ることができます。富士山周辺に降った雨や雪が
三島溶岩流の間を地下水となり、約 40km 離れた清水町の国道 1 号線の真下から、
こんこんと湧き出る水量は 1 日約 100 万トンと推定され、湧き水としては東洋一
といわれています。

たんざわしゅみゃく 第 1828 回 丹沢 主脈 縦 走 (健脚向き)

期 日 10 月 20 日 (水) ～ 21 日 (木)
(天候・参加者の都合により期日の変更もあります)
集 合 JR 橋本駅 改札口 7 時 00 分
コース 第 1 日 橋本駅=Bus or Taxi=焼山登山口…(150)…焼山…(150)…
姫次…(120)… 蛭ヶ岳 蛭ヶ岳山荘 (1 泊 2 食付で泊)
第 2 日 山荘…(120)… 丹沢山 …(150)… 塔ノ岳…(180)…
大倉=渋沢駅
歩 程 第 1 日 約 7 時間 第 2 日 7.5 時間
費 用 約 15,000 円
地 図 昭文社 丹沢
係 齋 藤 TEL & FAX: 045-822-1424
申込み 10 月 13 日 (水) 例会まで
持ち物 弁当 2 食分、水筒、灯火、雨具兼防寒具、軍手、防寒具、携帯カイロ、
ストックなど
その他 1. 参加人員は 10 名を限度とさせていただきます。(タクシー 2 台)
(個人で山岳=障害保険に加入している方に限定)
2. このルートは神奈川県に住む「山屋」としては是非歩いておきたいルートの一
つです。時期的には日が短くなりますので、軽装備で少人数での実施を考
えて立案してみました。

なかせんどう 第 1839 回 街道を歩く (中山道 その 16) (一般向き)
--

期 日 10 月 29 日 (金) ～ 10 月 31 日 (日) 雨天決行
集 合 JR 中央本線中津川駅 9 時 45 分
.新横浜 6:46 ひかり 501—小田原 7:04—8:21 名古屋 8:31—9:45
中津川

コース

(1 日目) 中津川…中津の一里塚跡…小石塚立場跡の碑…坂本神社…坂本立場跡の碑…番所跡…秋葉山常夜灯…広久手阪…甚平坂…大井宿 (泊)

恵那プラザホテル (0573-25-6777) 朝食付き

約 14.0K 5.0(4.0)時間

(2 日目) 大井宿 7:30…西行塚…槇ヶ根の一里塚…紅坂一里塚…深萱立場跡の碑…三城峠…順礼水…大くて宿…本陣跡…琵琶峠…天神辻の地蔵…弁財天の池

…奥の田の一里塚…細久手宿 (泊) 大黒屋 (0572-69-2518)

約 20.0K 7.0 (6.50) 時間

(3 日目) 細久手宿…秋葉阪三尊…鴨の巣一里塚…物見峠…一呑みの清水…謡坂…耳神社…牛の鼻欠け坂…和泉式部廟所…中山道みたけ館…御嵩駅 14:59

—新可児—犬山—名鉄名古屋…JR 名古屋 16:23—ひかり 522 新横浜

17:51 (又は 16:28 始発こだま 668—18:57)

約 11.8K 4.0(3.5)時間

費用 約 36,000 円 含宿泊代 5,000 円+9,500 円

地図 ガイドブック「中山道を歩く」(山溪)

係 ◎芹沢 TEL&FAX046-852-3008 ○飯島

申込み 10 月例会まで

乗車券は往路は中津川駅まで復路は名古屋から各自買ってください。

御嵩駅から名鉄名古屋までは名鉄線になります (960 円)

持ち物 昼食 (3)、雨具、その他

その他 2 日目の細久手宿、大黒屋は 150 年前の建物、唯一の宿泊施設

長丁場ですけど頑張りましょう。

『支部山行報告』

第 1808 回報告

立山 三山・浄土山～雄山～別山

実施日 8 月 1 日 (日) ～8 月 4 日 (水)

係・記録 竹尾亮三

天候 1 日 曇 2 日 快晴のち曇 3 日 曇のち快晴のち曇 4 日 快晴

報告 1 日 指定席が取れないので、山荘到着を早めるメリットを活かし松本泊に。ビジネスホテルに荷を置き松本城へ。大太鼓祭りの最中であつた。

2 日 室堂に着くと、青空に雄山からの稜線・立山連峰が目飛び込んでくる。山麓や山肌に残る雪の白が美しい。高度に慣れる為にゆっくりと昼食をとり、登山道へ。山道沿いには、チングルマ、イワカガミ、ヨツバシオガマなどが一杯。室堂山の展望台に着くとライチョウが迎えてくれる。浄土山への分岐に戻る我々の前を 4 羽の子連れライチョウが進んだり、山道の砂に体を擦りつけたりしている。道を開けてもらい、分岐に急ぐ。雪渓を渡り、周りに雪が残る急登が終わると浄土山山頂。新築中の富山大学立山研究所を経て、雄山を見上げ、泊の一ノ越山荘へ下る。

3 日 曇の中、山荘を出て直ぐ急登が続く。山頂に着く頃には快晴の青空で、室堂平を含め展望は素晴らしい。雄山山頂の神社では 4 人だけで、神主にお祓いを受ける。劔岳、槍ヶ岳も姿を現してくれる。立山最高峰の大汝山

(3015m) の山頂を経て、富士の折立の麓に着くと 20m の岩山が飛び込んでくる。ガスがかかり、再び青空の中にそびえる姿を現す。登坂をやめ、真砂山に向う。稜線の山道沿いは室堂平、雪田、雪溪、イワギキョウ等が続く。真砂岳を経て別山に着くとガスが出て展望がなくなる。劔御前小屋に下る。たくさんのトウヤクリンドウが迎えてくれる。

- 4 日 ご来光を仰ぎ、雲ひとつない劔岳と別れ出発。浄土山と雄山と間に槍ヶ岳が美しい。向かう奥大日岳の手前の室堂乗越までの稜線、下山のミクリガ池など室堂平全体を眺めながら下る。ハクサンイチゲ等お花畑が続く。新室堂乗越を過ぎ、3 日間歩いて来たコース全体を眺め、室堂乗越に到着。劔岳の眺めが素晴らしい。新室堂乗越に戻り、称名川を渡り雪田を登り地獄谷を経て待望の、みくりが池温泉である。湯に浸かり、室堂のトロリーバスに乗り込み、信濃大町に予定より早く到着。3000m の山々でこんなに恵まれ、全員が元気で楽しめた山行に大感激、感謝です。

コースタイム

2 日 松本 7:02=信濃大町 8:09~30=室堂 11:00~12:00---展望台 13:05~30---
浄土山 14:30~45---越山荘 15:55

3 日 一ノ越山荘 6:50---雄山 8:00~50---大汝山 9:15~30---富士ノ折立 9:40~50---真砂岳
10:45~11:00---別山 12:05~13:00---北峰 13:05~10---御劔前小舎 13:55

4 日 劔御前小舎 6:20---新室堂乗越 8:00---室堂乗越 8:35~45---新室堂乗越 9:20 キャンプ場
分岐 9:50---みくりが池温泉 10:45~11:40
---室堂 11:55~12:15=信濃大町 15:00~26
=松本=八王子

参加者 今井、岩方、佐藤夫人、
◎竹尾 計 4 名

浄土山から雄山
竹尾さん撮影



第 1810 回報告

鳳凰三山・薬師岳～観音岳～地藏岳

実施日 8 月 15 日 (日) ~8 月 17 日 (火)

係・記録 竹尾亮三

天 候 15 日 曇 16 日 快晴 17 日 快晴

報 告 15 日 格安のタクシーに恵まれ登山口を出発。寄生したサルオガセが目に入ると間もなく夜叉神小屋である。ヤナギランなどが迎えてくれる。残念ながら白峰三山は雲の中。ここからは樹林帯に入って緩い登りが続く。ソバナ、ホトトギスを見つけながら杖立峠に到着。緩く下って登り返し山火事跡らしい区間に入るが、ダケカンバが育って、注意しないと山火事の面影は無い。リンドウとオトギリソウが一面に咲いている。登りが延々と続き、なかなか辛い。苅平を経て再び樹林帯が続き南御室小屋に到着。小屋の前の冷たい清水で一服。偶然、横浜支部の I さん一家 6 名と同宿でした。

16 日 青空に胸弾ませ出発。森林限界を過ぎ砂払岳に着くと富士山や白峰三山、仙丈ヶ岳が素晴らしい眺めである。薬師岳小屋を通過し、いよいよ鳳凰三山の核心部に入る。紅紫、ピンク、白のタカネビランジが目立ち始め、白い砂礫の斜面を登れば薬師岳山頂に立つ。北岳、間ノ岳など悠々と連なる光景は感動的。観音岳では甲斐駒ヶ岳、オベリスクも加わる絶景が待っていた。岩稜を超え赤抜沢の頭へ。地藏岳とオベリスクが圧倒的な迫力で迫る。地藏岳直下の賽ノ河

原に到着。皆の希望で予定外のオベリスクに挑戦する事に。オベリスクの岩の根元にタッチして無事帰還。砂礫の斜面を下り鳳凰小屋に到着。小屋の周辺で色々花が迎えてくれる。初対面のシロヒゲソウは珍しい。

17日 朝焼けの富士山を見に小屋から 10 分の所を往復する。快晴の下、予定通りドンドコ沢コースを下る。ヤマホタルブクロが山道沿いに続く。最初の滝は五色滝。見事な水量と大きな落差に加え虹がかかり美しい。歩きにくい急坂を慎重に下る。2 番目は白糸滝である。名前よりも荒々しい印象である。鳳凰の滝は山道から離れているので予定外であったが、道標のある分岐にザックを置き、出発。途中の踏み跡の分岐では慎重に進む方向を選び、滝を見下ろす所まで無事到着。歩きにくい急坂が続き、4 番目の南精進滝に到着する。この滝も豪快である。青木鉱泉で入浴、昼食後バスにて韭崎に向う。全員が初めての鳳凰山行で無事下山、名峰の展望、お花、滝、空いていた山小屋など素晴らしい山行に感謝です。

コースタイム

15 日 甲府 8:35=taxi=夜叉神峠登山口 9:30~45---杖立峠 12:50~13:30---
苺平 15:30~15:45---南御室小屋 16:15

16 日 南御室小屋 6:15---薬師岳小屋 8:00---薬師岳 8:15~47---観音岳 9:35~
55---赤抜沢ノ頭 12:25~35---賽ノ河原 12:35 ~45---地藏岳/オベリスク
8 号目 12:55~13:00---賽ノ河原 13:10~15---鳳凰小屋 14:05

17 日 鳳凰小屋 6:30---五色滝 7:30~:50---白糸滝 8:25~45---鳳凰の滝分岐
9:55---鳳凰の滝 10:05~10---南精進滝 11:05~15---青木鉱泉 13:35~15:00=
バス=韭崎 16:00~16:23=八王子 17:30

参加者 足立、小嶋、今井、加藤、湯浅、佐藤夫人、
◎竹尾 計 7 名

観音岳より地藏岳と甲斐駒ヶ岳
竹尾さん撮影



第 1811 回報告

霊泉寺温泉と独鈷山及び太郎山

期 日 8 月 28 日~29 日 (土・日) 両日とも晴れ 係・記録 澤野正明
報 告 かんかん照りの道も、不動滝を過ぎ、山道に入るところから樹林帯になり、
日射しは遮られて、いくらかは涼しく感じられる。頂上まで 60 分の標識からつ
づら折の急登が始まる。酷暑に喘ぎながら頂上へ到着。風がなく暑い。
宮沢口へ暫く下がると「滑落注意」の看板が数箇所見受ける地点に出る。なるほ
ど、この地形では転倒したら大変、かつて事故が多発したのであろう、皆、慎重
に下る。この山は急登降の連続であった。温泉は満足でした。

コース 上田 10:00—10:18 塩田町 10:19=バス=10:35 中禅寺 10:40・・・11:10 不動滝
タイム 11:15 頂上まで 60 分の標識 12:30・・・展望台 13:55・・・頂上まで 3 分の標識
14:00・・・14:05 独鈷山山頂 14:40・・・宮沢口 14:55・・・16:40 登山口=送迎車=15:05
霊泉寺温泉 ○29 日 太郎山は中止し、上田城へ

参加者 芹沢、御園、岩方、太田、依田、有山、今井、◎澤野 計 8 名

『お知らせ』

1. 本部委員会報告 (7/13) 司会 坂本勇氏・大浦浩一氏 (運営委員会)

1) 議題 新任委員候補審議 及び「新ハイキング活性化のための意見交換会」
その他

2) 出席者数 56 名 (委任状 20 人を含む)

3) 全般事項

(1) 武田耕一さんが岩田勲さん、片桐節子さんよりの推薦理由の説明があり、満場一致で新任委員に承認された。

(2) 小委員推薦及び承認

運営委員の坂本氏の後任として遠藤明彦氏、山行委員の新井氏、岡村氏、箱田氏、佐々木氏の後任として豊原寛氏、杉原鉄夫氏、瀬沼信一が推薦され承認された。

(3) 創立 60 周年記念イベントについて

「富士をめぐる山 60」の実行委員会と運営委員会のメンバーを中心に組織される。

(4) 三鉢山行方不明事故

改めて山行中のパーティーを絶対にバラケさせないで統一行動とることの注意喚起があった。リーダー心得に「参加者には必ずトップとラストの間を歩かせる」ことを追記することの提案があった。

(5) その他

*山行時に配布する「参加者名簿」に町名以下の住所・電話番号は書かないことを厳守するように改めて要望があった。

*国内旅行保険山行後に提出する参加者名簿の手書きフォームの見直し (行間隔の拡張) がなされ、要望があった方に配布された。

*新ハイ HP に「山名検索システム」が新たに設置された。

4) 新ハイキング活性化のための意見交換会

テーマ：時代の推移・変化に対応して「変える (変わる) べきものは何か？

また変えては (変わっては) いけないものは何か？」これを基本に 4 つの

サブテーマ (1G 本部委員について 2G 本部山行について 3G 組織と運営について 4G 会員増に向けて) に分けて意見交換をした。

横浜支部は「4G の会員増に向けて」参加 鮫島会長以下 10 名

*小さなきっかけでも声を掛けることが、読者を増やすことと会を元気にする一番の元。

*最近高い山へは若い人が小集団で登っている。これらの人々への対応を考える必要がある。

*支部のホームページが効果的に思う。最初日帰り山行などに参加していただき、支部に入会を勧めている。

*新ハイ退会の理由、面白くないから…。山行時サービスが悪い。値段が高い。係がつっけんどん等々。

*地続き (個人から個人への) 勧誘が最も確率が高い。更に山行時、計画の魅力の PR、新しい参加者を疎外しないための声掛け、常連メンバーだけが固まり過ぎないなどの配慮が必要。

*新ハイをアピールすることを心掛ける。腕章、旗、新ハイワッペンなど。

*新ハイの読者、会員を増やすためにはもっと本誌に登山界で話題になっている最新の事柄 (トピックス) も取り上げる。(例：山ガール、夏山遭難など)

以上

2.支部創立 55 周年記念について

8 月 25 日の拡大支部委員会において金本副支部長原案の
記念行事が概ね承認されました。(以下概略)

- 1) 記念行事準備・実行委員会 約 7 名
- 2) 羊歯編集委員会 約 7 名
- 3) 集中登山 「明神ヶ岳」 箱根

期日：平成 23 年 10 月 29 (土) ～30 日 (日) 兼忘年山行

コース：**登り** 5 コース

- | | |
|---------------|--------------|
| ①道了尊—明神ヶ岳 | 歩程 2 時間 25 分 |
| ②宮城野橋—明神ヶ岳 | 1 時間 55 分 |
| ③宮の下一明神ヶ岳 | 2 時間 50 分 |
| ④箱根湯本—明神ヶ岳 | 4 時間 20 分 |
| ⑤仙石—矢倉沢峠—明神ヶ岳 | 2 時間 20 分 |

下り

明神ヶ岳会場—宮城野橋 1 時間 40 分

*宿舎 未定

*行事内容 現場：横断幕を囲んで全員記念撮影、合唱、登山技術説明など
宿舎：記念撮影、支部発展の為にコミュニケーションなど

「日程」

委員人選 2010 年 10 月まで (9 月例会で希望者募る)

集中登山 計画・具体策 2011 年 8 月 実施 10 月 29～30 日

羊歯 (第 33 号) 計画・編集 2011 年 9 月 修正・印刷 10～11 月 配布 12 月

以上

【記録】

8 月の支部山行記録

回数	日	曜日	山 行 名	係	人数
1808	1～4	日～水	立山三山	竹尾	4
1809	12～14	木～土	唐松岳～五竜岳	三浦 (昌)	都合中止
1810	15～17	日～火	鳳凰三山	竹尾	7
1811	28～29	土・日	霊泉寺温泉と独鈷山	澤野	8

10 月 13 日(水)

18:30～21:00

4 階県民センター

403 号室

司会

金本さん

以後の例会日：11 月 10 日（水）、12 月 8 日（水）、1 月 12 日（水）、2 月 9 日（水）

（小澤さん）

（竹尾さん）

（澤野さん）

（谷さん）

（10 月 13 日（水）の例会で「日本百名山」のビデオ上映を実施します。終了 21:00）

☆今後の支部山行計画☆

平成 22 年 9 月～平成 23 年 1 月

（計画は変更や訂正があります。最新のものをご覧下さい。）

(H22/09/08)

回数	月	日	曜 日	山 行 名	行 程	係 り	備 考
1814	9	4	土	柳沢峠から大菩薩峠（その1）	日帰り	和智	大菩薩峠・高尾山縦走（その1）
1812	9	11	土	（本部合同）奥武蔵・蔵山	日帰り	竹尾	奥武蔵と奥多摩展望の尾根歩き
1813	9	11～12	土～日	蓼科山～双子池～北横岳	1泊2日	小澤	長野 山頂小屋から360度の大展望
1816	9	24～25	金～土	街道を歩く（その15）	1泊2日	芹沢	野尻～妻籠（泊）～中津川
1817	9	25～26	土～日	天狗岳・硫黄岳	1泊2日	春日井	山梨（渡部希望）
1818	10	2～3	土～日	苗場山・巻機山	1泊2日	小澤	長野・新潟 百名山2峰を2日で
1819	10	7	木	伊豆山稜線歩道	日帰り	谷	
中止	10	8～9	金～土	雨飾山	1泊2日	三浦昌	長野・新潟 紅葉・温泉・眺望
1821	10	9	土	石丸峠～牛の寝～棚倉	日帰り	和智	大菩薩峠・高尾山縦走（その2）
1822	10	9～11	土～月祝	巖美溪～栗駒山	2泊3日	金本	岩手・秋田・宮城
中止	10	4～8	月～金	剣沢～仙人池～樺平	4泊5日	齋藤郁	大島希望／裏剣・黒部峡谷を歩く
1824	10	15～16	金～土	浅草岳、守門岳	1泊2日	春日井	新潟 守門岳（昨年登山再開戦）
1825	10	15～17	金～日	奥日光散策・半月山	2泊3日	竹尾	おそろり奥日光湯元温泉で紅葉狩り
1826	10	16	土	杓子山	日帰り	渡部	道志山塊西部
1827	10	19	火	三島ウォーキング	日帰り	谷	
1828	10	20～21	水～木	丹沢主脈縦走	1泊2日	齋藤郁	焼山～蛭～塔（蛭ヶ岳山荘泊）
中止		23～24	土～日	雨池～八柱山	1泊2日	春日井	北八ッ 紅葉（大島希望）を求めて
1829	10	24	日	文台山～尾崎山	日帰り	熊谷	富士急
1830	10	29～31	金～日	街道を歩く（その16）	2泊3日	芹沢	中津川～大井（泊）～細久手（泊）～御嵩（みたけ）
1831	10	30	土	日向山～尾白川溪谷	日帰り	竹尾	山梨 甲斐駒ヶ岳の前衛の山
1832	11	23～24	火～水	わたらせ溪谷ウォーク	1泊2日	澤野	群馬 レークサイト草木（泊）
1833	11	6	土	筑波山	日帰り	小澤	最も低 百名山に1度登ろう
1834	11	7	日	鶴峠～棚倉	日帰り	和智	大菩薩峠・高尾山縦走（その3）
1835	11	11	木	戸塚ウォーキング	日帰り	谷	ウイトリッヒの森

回数	月	日	曜 日	山 行 名	行 程	係り	備 考
1836	11	14	日	網代城山	日帰り	春日井	五田市 広徳寺のイチョウ黄葉
1837	11	23	火・祝	奥多摩むかしみち	日帰り	竹尾	紅葉のなかに歴史をしのぶ
1838	11	25	木	南山	日帰り	谷	丹沢
1839	11	25~27	木~土	街道を歩く (その 17)	2泊3日	芹沢	御嵩~大田 (泊) ~加納 (泊) ~赤坂
1840	11	27	土	湯坂路	日帰り	春日井	箱根 飛竜ノ滝と紅葉
1841	12	4	土	北鎌倉ウォーキング	日帰り	石井(純)	台峯~源氏山~散在ヶ池
1842	12	5	日	石割山~忍野八海	日帰り	小澤	一日中富士山を堪能する
1843	12	8	水	善波峠~高取山	日帰り	谷	丹沢
1844		11~12	土~日	忘年山行	1泊2日	芹沢	
1845	12	18	土	(おでん山行) 湘南平	日帰り	足立	大磯
1846	12	22	水	扇山	日帰り	谷	山梨
1847	12	23	木祝	西丹沢・三国山塊	日帰り	齋藤(郁)	鉄砲木ノ頭~三国山~須走
1848	1	12	水	根府川ウォーキング	日帰り	谷	早川~根府川
1849	1	15	土	倉岳山	日帰り	竹尾	大月市 陽だまり山行で秀麗富士を
1850	1	15	土	三浦のチャックラコ	日帰り	祖父川	ユネスコ世界遺産で指定された
1851	1	22	土	陣馬山~高尾山	日帰り	小澤	ちょっとロングなコース
1852	1	26~28	水~金	街道を歩く (その 18)	2泊3日	芹沢	赤坂~関ヶ原 (泊) ~番場 (泊) ~高宮
1853	1	29	土	箒沢権現山	日帰り	春日井	丹沢 下棚、本棚滝見も
1854	1	30	日	三浦アルプス	日帰り	谷	